

学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

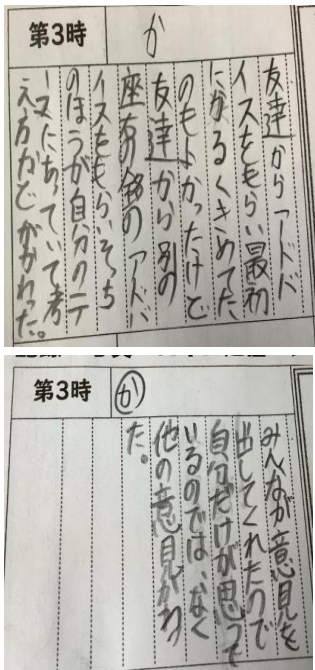
学校名	指宿市立指宿小学校	児童生徒数	272人
-----	-----------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

【振り返りの進め方】

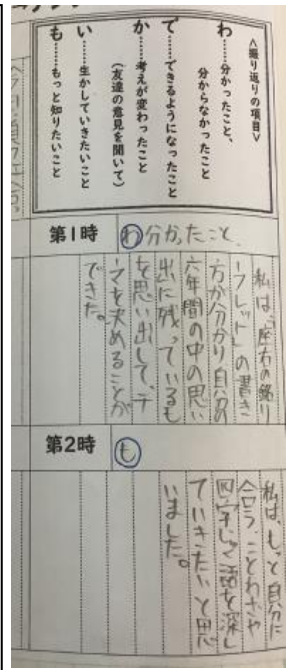
- ①ワークシートに「わ・で・か・い・も」の視点に沿って振り返りを行う。  
(項目については複数項目を選んでよい。)
- ②記入したワークシートをタブレットで写真に撮る。
- ③ロイロノートの提出箱にワークシートの写真を提出する。
- ④アンケート機能で、振り返りの項目について答える。
- ⑤全体で振り返る際は、アンケート機能とワークシートの写真を見比べながら、振り返る。

項目ごとに、自分のことだけでなく、他人との関わり方についても振り返ることができている。



ロイロノートのアンケート機能を使えば、どの項目について児童が振り返っているか分かる。これをもとに、全体の振り返りで指名して共有することができる。

振り返りのワークシートは、単元を通して、使えるように工夫した。



取組についての概要 (成果)

11月16日(木) 第6学年 国語科「大切にしたい言葉」における実践「振り返り」については、毎時間、ワークシートの記述とロイロノートのアンケート機能での集計で行っています。視点は「わ・で・か・い・も」を合言葉に、「分かったこと・分からなかったこと」、「できるようになったこと」、「考えが変わったこと」、「生かしていきたいこと」、「もっと知りたいこと」を振り返らせています。本時については、グループで考えの似た友達と集まり、共同推敲をした授業の振り返りを行いました。教師が意図的に「考えが変わったこと」の児童を中心に全体で振り返りを行うために、アンケート機能と子供の考えの写真を並べて振り返りをしたり、アンケート機能から、「考えが変わったこと」の項目で振り返りを行った子供を拾い上げたりすることができました。